

ようこそ 議会へ



↑ 議会ホームページ
はコチラ



議長会表彰おめでとうございます

北信越市議会議長会(令和4年4月21日)、全国市議会議長会(令和4年5月25日)が開催され、羽咋市議会議員山本泰夫氏が、特別表彰(35年在職議員)を受賞されました。

おめでとうございます。

受賞議員の紹介

特別表彰(35年在職議員)



山本 泰夫 議員



令和4年第4回羽咋市議会定例会 発言順序と質疑・質問項目一覧

開議日：令和4年6月14日(火)

順序	発言議員	質 問 項 目	質問形式
1	川 口 雅 登	(1) トキの放鳥について (2) 住民への情報提供と地域活性化への見通しについて (3) 空き教室の活用について	一問一答
2	酒 井 一 人	(1) 羽咋市公共施設等総合管理計画について (2) 市道路線の認定について (3) 投票区の見直しについて (4) 羽咋まつりの開催について	一問一答
3	岡 本 佐 市	(1) 円安、原油高等による物価高対策について (2) 梅雨時の災害対策について (3) 千里浜IC周辺開発について	一括質問
4	備 後 克 則	(1) 羽咋駅周辺賑わい交流拠点について (2) コロナ感染の状況と対応について (3) 防災対策(火災、土砂災害)について (4) 住み慣れた環境で暮らし続けるための在宅介護支援について (5) トキの放鳥受け入れについて	一問一答
5	本 吉 典 子	(1) 羽咋駅周辺賑わい交流拠点について (2) 生活を守る鳥獣対策について (3) 動物愛護活動は地域の課題について (4) 教育行政について (5) 子供を安心して産み育てられる環境整備について	一問一答
6	浅 野 俊 二	(1) JR羽咋駅関連の問題について (2) 3校同窓会の要望事項について (3) 余喜小学校と邑知小学校の統合問題について (4) サーフィン第20回大会について (5) 2元代表制について (6) 修学旅行事業について (7) 投票所のシート化について (8) 漁業関係者への燃料支援について (9) 庁内道路の安全対策について	一括質問
7	櫻 井 英 一	(1) 羽咋市公共施設等総合管理計画について (2) 羽咋駅周辺賑わい交流拠点の整備について	一問一答

開議日：令和4年6月15日(水)

順序	発言議員	質 問 項 目	質問形式
8	丸 田 一 幹	(1) SSTRについて (2) 羽咋市の産業発展について (3) 千里浜インターチェンジ周辺の土地利用について (4) 小中学校を取り巻く状況について	一括質問
9	松 田 義 人	(1) 行政情報の公開について (2) 安全・安心に暮らせるまちづくりについて (3) 広域連携について (4) ヤングケアラーへの対応について	一問一答



川口 雅登 議員

大空を舞うトキと統合後の地域活性化策



トキ (朱鷺)

夢を託すトキの放鳥

【質問】 トキの学名はニッポニアニッポン。トキは日本を象徴する鳥である。

トキが本州に最後までいた能登。2011年には、佐渡のトキが邑知潟にきた。

1月8日には、穴水で能登トキファンクラブが、5月16日には、馳石川県知事が環境大臣に会い、能登はトキ放鳥受け入れ地として有力との示唆を得た。能登が放鳥地に選定された後の施策や計画を示せ。

【答弁】 8月に放鳥候補地が決定されれば、佐渡の農業関係者を招いたシンポジウムの開催や佐渡など先進地視察を実施。専門委員会を設置し生息環境調査など具体的準備を進める。トキが半世紀ぶりに能登の大空を舞う夢の実現に向けて、市民

と放鳥に対する思いを共有し、トキが生息できる環境づくりに取り組む。

住民への情報提供と地域活性化

【質問】 小学校は世代をつなぐ地域コミュニティの中核である。5月13日に邑知小学校と余喜小学校の統合協議会がスタートした。統合への協議会の様子などの情報提供と余喜小学校が閉校しても地域が衰退しないで活性化する方法を示せ。

【答弁】 邑知小学校と余喜小学校の統合協議会を設置し、統合に向けて取り組む。統合後の余喜小学校の利活用策や余喜地区振興策については、企画振興室を設置し、地域振興プロジェクトチームを発足した。今後、地元と協議して話を進めていく。



酒井 一人 議員

未来の羽咋 市民が見える絵姿の情報を



私 (わたくし) 道沿線 賑わう地域の居住地

未来の羽咋 プレゼンテーションは市の責務

【質問】 羽咋市の公共施設等の未来の姿、10年後、20年後、30年後、40年後の「絵姿」をせめて模造紙1枚で「見える化」し、市民にプロポーザルする必要がある。地域との協働には、行政・市民・自治会等の力を足して、人が動くために、志や心が通い合うことが不可欠だと思うが。

【答弁】 情報の提供については、できるだけ「見える化」して情報提供することは、市民への説明責任もあるので、できるだけ公表していきたい。協働については、行政、そして住民、それから官民を含めた形が、協働で仕事を進めるという意味であるが、加えて、行政も住民も、官も民も同じ立場にたって、対等に事業を進める必要がある。

私道(公衆用道路)は誰が管理するのか

【質問】 市民の生活道路で、私道(公衆用道路)の延長がどのくらいあり、そして、その管理者は誰なのか。

【答弁】 法務局では、個人名等で登記されている公衆用道路の延長は把握していない。市は、延長は把握していないが、登記地目にかかわらず現況が道路であれば公衆用道路となっている。固定資産税の課税の中で、現況は道路ということで面積は把握できる。しかし、昔の赤線といわれる道路の面積は把握できない。公衆用道路の管理については、国や県、市及び個人等となり、私道の管理は、その所有者となる。今後、市道に認定された場合には、随時整備をして把握していきたい。



岡本 佐市 議員

円安、原油高等による 物価高対策



千里浜の既存排水管の流末状況

生活必需品価格の急上昇は、大きな痛手

【質問】生活困窮者支援についての対策は。

【答弁】昨年に引き続き、生活困窮の相談者には、社会福祉協議会が行っている生活福祉資金の制度を紹介し、その後、貸付を終了した世帯や不承認とされた世帯などに対しては、国の新型コロナウイルス感染症支援金を世帯人数に応じて3か月分支給をしている。

千里浜宅地開発の排水問題

【質問】当面の開発である4ヘクタールは砂浜の既存排水管でカバーできるか。また、30ヘクタールの開発の排水は県道の道路側溝が排水されることになるが、容量拡張工事が必要と推測する。このときの市負担金は発生するか、また、いくら

かかるか、見通しを聞く。

【答弁】海岸に出てからは500ミリの管が2本、浜に向かって出ている。当面その2本の管で既存の区域及び4ヘクタール分は問題なく計算上は吐けることになっている。将来的にこのおよそ30ヘクタールが開発された場合には、こういった雨水排水の施設、これは管になるのかボックスになるのか分からないが、その計画が定められることになる。ただ、これは開発が進んだ先、状況を見ながら整備をしていくことになると思うので、御理解をお願いしたい。



備後 克則 議員

“資材高で規模縮小”なら 指定管理料減額に



指定管理料に影響を及ぼす建設資材の高騰

他市の屋内公園は有料 収入増にも余地

【質問】羽咋駅周辺賑わい交流拠点、人口減少が進むなか孫子に負担を残す施設としてはならない。毎年の維持管理費である指定管理料(9,500万円)は過大で抑制が必要だ。

これまでの議会答弁では「実施設計(今年11月までに作成)で見直しは可能」とのこと。その後、指定管理料の削減はどうなったのか。

収入アップ策として、他市の屋内公園では有料(市外利用者)にし1,500万円ほどの収入があると聞く。その分、指定管理料の圧縮になるが考えは。

また、賑わい創出としては1日96人の集客は少ない。目的である駅前への環流策も見えない。

【答弁】建設資材が上がっており建設費を縮減するか、予算を増額し規模を維持するか検討中だ。建設費を抑えれば面積縮小となり、数千万円の維

持管理費が浮く。

収入は、2階(屋内公園)は当初無料と考えていたが利用料をつくり収入を増やすことも吟味する。

在宅介護と外出支援サービスの支援拡大を

【質問】在宅で介護される人たちへの支援拡大(介護用品クーポンや慰労金等)が必要。また、外出支援のためのタクシー券は基本料金助成だが遠隔地に住む人は追加負担がでる。地域間格差解消にも基本料金制から通院1回の助成に改善を。

【答弁】高齢者や障がい者のタクシー助成については、遠隔地に住む人などの利用状況を分析し、助成額や利用目的の見直しについて検討していく。



本吉 典子 議員

人口の市外流出への効果的な対策は



羽咋市では産めない妊婦

羽咋駅前の交流拠点の目的と効果

【質問】①H31.3基本構想での目的は「周辺の活性化」と「住環境の向上」だが具体的に。②既存の住民が自発的に集まる場を、市が主導して新しい施設に集約する意義。③既存の計画からの変更箇所。

【答弁】①「意見を集約し、にぎわい創出を図り活性化」と「駅東広場や駅東住宅分譲地の整備と駅周辺の整備で向上」②新たなコミュニティーの醸成を図る。③随時、議員や市民に整備案を示す。事業費を抑えて面積を少なくするか、事業費を膨らますか、設計業者と打合せ中。

私のまちの「産んで育てる」ときの環境整備

【質問】羽咋市は、女性人口の流出と出生数が増えないことに対して、効果的な対策が必要。

①お産ができる産科は必要ないか。市長の思いと課題。②羽咋市地域福祉計画で合計特殊出生率の傾向と産前支援の必要性について③女性就労支援(R3.11セミナー参加者の年齢構成・効果と課題・情報不足対策)④4月からの不妊治療保険適用は、今までの適用分まで全額負担となる可能性がある。助成支援は。

【答弁】①今後も市内の医療機関における分娩施設の整備は困難な状況。②県ではH29年度の1.53からR2年度は1.47と減少し、羽咋市も同じ傾向。産前に対する支援は必要であると認識し、施策を位置づけている。③受講者は30代8人、40代4人、50代3人、60代1人の計16人。1人就労した。周知方法を探る。④保険適用が市の単独事業外であれば、助成の必要がある。



浅野 俊二 議員

岸市長は全く羽咋駅の現状を把握していない



評判の悪いみどりの券売機プラス

これが羽咋駅の実態だ

【質問】昨年「みどりの窓口」がなくなり、みどりの券売機プラスが導入されたが営業時間が短いという苦情が殺到したため、当初7時から18時を20時に延長した。市民の多くの声で改善されたのだ。引き続き行政から積極的に働きかけをせよ。しかし、みどりの券売機プラスの営業時間が改善されたものの「みどりの窓口」がなくなって以降、駅を利用する市民や学生を中心に苦情が以前より増加している。切符購入方法が分からず相談する係員がいない。間違えて購入したため払い戻しをしようとしたが係員がいない。オペレーターを呼び出しても、画面がつながらなく30人40人待ちの長蛇の列。諦めた者や間違えて倍の料金を支払った。市長は他人事のようにJRの合理化だと言っていないで市民の立場で「みどりの窓口」

を設置するよう働きかけをせよ。次に市内3校のJR利用が非常に多い。駅を大聖寺駅のように学習交流、地元中学生との交流、テレワーク等知恵をだすべきだ。

【答弁】みどりの券売機プラスや駅員の配置はJRの経営判断だ。駅周辺の教育及び通学環境の整備は(仮称)羽咋駅周辺賑わい交流拠点の基本構想、基本計画策定の段階から高校生を含めた市民からの意見を取り入れ、図書、学習スペースを設ける予定だ。市外から本市の高校へ、また本市から市外へ通学する学生が友人との会話や学習しながら、安全・安心に電車やバス、家族の迎えを待てる等通学環境の整備充実に向け取り組む。本整備が駅周辺の賑わい創出になる。



櫻井 英一 議員

賑わい交流拠点整備に伴う 周辺交通安全対策



羽咋郵便局前

羽咋郵便局前の交通安全対策

【質問】 羽咋郵便局前に周遊連絡道路が整備される予定であるが、郵便局前の交通混雑と郵便局利用者の危険回避対策について聞く。駅前賑わい交流拠点整備に係る連絡道路の工事が始まり、市民から混雑や危険性の指摘を受ける。道路を設置する市が対策を講じるべきではないか。

【答弁】 周遊連絡道路の新設はもとより、道路の改築においても道路法に基づく道路構造令の技術的基準をもとに、安全性に配慮した設計を行うこととなっている。また、警察との交差点協議においても安全性について確認をしており、市道の安全性について道路管理者として十分配慮していく。一方、営利企業の敷地内の利用者の安全性については、事業者自らが検討・解決すべき問題である。

羽咋市公共施設等総合管理計画

【質問】 公共建築物の更新等の費用は、今後40年間で303億5,000万円、年平均7.6億円の維持管理・更新費用が必要との試算である。この更新費用額は、今後の充当可能想定額である年平均4.7億円の1.6倍であり、差し引き117億円、年平均2.9億円の財源不足が生じてくる。この不足分を具体的にどのような取り組みによって解消していくのか。

【答弁】 年平均2億9,000万円の財源不足については、国からの補助金など特定財源を考慮していない金額である。さらなる施設の量的な削減や施設の最適化に向けた長寿命化対策を施設の特性に応じて進めるとともに、補助金や起債などを活用しながら財源を確保していく。



丸田 一幹 議員

新しいまちづくり、 楽しい羽咋へ



SSTR砂像から望む千里浜の夕陽

今後のSSTRの展望、施策

【質問】 5月には記念すべき10周年のSSTRが盛大に開催された。10月にはプレミアムSSTRも予定しており、ルート沿いで共通した歓迎グッズを作成し、羽咋市を挙げて歓迎ムードを盛り上げ、市民の皆様にもPRする意味で、羽咋市のおもてなしは実現できないか。

【答弁】 ライダーのSNSには動画が数多くアップされ、SSTRを通じ千里浜なぎさドライブウェイの魅力が広く発信された。10月開催プレミアムSSTRでは、ロゴが入った歓迎のぼり旗を作成し、まちじゅうでの設置を計画している。ライダーに歓迎とおもてなしの気持ちを表すとともに、市民への周知を促すことで一層歓迎ムードを高め、引き続き、おもてなし企画を展開し、支援をしていきたい。

羽咋中学校の部活動を取り巻く状況

【質問】 本年度、羽咋中学校の部活動において部活動数を少なくすると聞いた。校外活動、部活ではない活動における部活動認定も推進していくということだが、進捗状況は。

また混乱、弊害が生じていないか。

【答弁】 生徒数の減少による練習や大会参加への支障、顧問の負担増など問題が生じ、部活動の減数化が必要な状況である。

今年度から外部クラブに所属する活動を部活動認定した。部員最少の園芸部は、新入部員募集停止、3年生引退の6月で廃部とした。

部活の減数による混乱や弊害の報告はないが、今後も生徒や保護者の影響に配慮しながら部活動の在り方を検討する。



松田 義人 議員

不安は希望の母である



近隣で熊が出没した西北台保育所

安全・安心のための取り組みを

【質問】行方不明者の手がかりを追いかける目的や、害獣とされるイノシシや熊の出没、さらには不審者情報など、生活する上で不安への対応策として、ドライブレコーダーや防犯カメラ設置に対する購入補助制度は創設できないか。

人口減少社会に対応するため、また安全・安心の確保のためにも、A I（人工知能）と組み合わせたD X（デジタルトランスフォーメーション）を取り入れる考えはないか。

【答弁】購入補助制度について、現在予定はないが、人口減少が進む中、快適かつ安全・安心で持続可能なまちづくりを目指すべく、A Iなど新技術を活用したスマートシティ化を行政運営の柱とし、強力に進めていく考えである。

公共交通で地域間連携を

【質問】令和2年9月に実施した地域公共交通利便性向上に向けたアンケート調査では、宝達志水病院などの隣接自治体へ移動している実態があり、公共交通における連携を検討する必要がある。

誰しも不安を抱いているが、不安を不安で終わらせるのではなく、課題を一つ一つ丁寧に解決し、誰もが希望を持ち明るい未来を語り合えるまちづくりをリードしていただきたい。

【答弁】市民の移動は、市内だけではなく隣接自治体や生活圏の中で互いに行き来するものであり、連携して取り組むことが必要と考えている。

今後は、隣接自治体との相互乗り入れも視野に入れながら、デマンド交通の導入や「るるんバス」の再編を検討していきたい。

予算常任委員会報告

○櫻井 英一 備後 克則 松永 幸則 山本 泰夫
○松田 義人 岡本 佐市 浜名 等 浅野 俊二
本吉 典子 川口 雅登 寺井 哲也
丸田 一幹 酒井 一人 新田 義昭

当委員会に付託された案件は、議案第27号「令和4年度羽咋市一般会計補正予算（第2号）」の議案1件。

6月16日に委員会を開催し、詳細な説明を聴取し、慎重に審査した。

その結果、議案1件については、全会一致をもって、原案のとおり、可決した。

審査の課程での主な質問・答弁は以下のとおり。

【質問】子宮頸がん予防ワクチンのキャッチアップ接種事業について、予防ワクチンの接種機会を逃した方は、市内に何人いるのか。またワクチンの接種状況は。

【答弁】対象者は、平成9年度生まれから平成17年度生まれまでの女子584人と把握している。接種率は把握していないが、高くはないと考えている。

【質問】ユーフォリア千里浜のプール休業要請に伴う協力金について、令和3年度分の休業補償をなぜ今年行うのか。

【答弁】令和3年度の決算が本年5月に出され、指定管理者と市で協議の結果、プール休業期間の減収補填ということで休業補償を決めた。

【質問】地域振興券発行事業について、商工会調査によると13.2%の事業者が貢献していないという結果であった。分析と、今後の支援について。

【答弁】不動産・教育・医療関係はあまり利用されない。今後の支援は特にないが、昨年の持続化給付金の対応も検討する。

その他として、市の施設のLED化の状況について、トキの放鳥受け入れに係る野鳥保護について、コミュニティ助成事業の申請状況や今後の見通しについて、などの質問、答弁がされた。

総務民生常任委員会報告

◎酒井 一人 ○備後 克則 本吉 典子 松田 義人
浜名 等 山本 泰夫 浅野 俊二

当委員会に付託された案件は、議案第28号「羽咋市議会議員及び羽咋市長の選挙における選挙運動用自動車の使用の公営に関する条例の一部改正について」など、議案5件。

6月17日に当委員会を開催し、詳細な説明を聴取し、慎重に審査した。

その結果、議案5件については、さしたる質疑もなく、全会一致をもって、原案のとおり、可決した。

その他として、選挙公報について、市役所庁舎内での新型コロナウイルス感染症対策について、市役所横断型プロジェクトチームについて質問、答弁がされた。

産業文教常任委員会報告

◎川口 雅登 ○岡本 佐市 丸田 一幹 松永 幸則
寺井 哲也 櫻井 英一 新田 義昭

当委員会に付託された案件は、議案第32号「財産の取得について」など議案3件。

6月17日に当委員会を開催し、詳細な説明を聴取し、慎重に審査した。

その結果、議案3件については、全会一致をもって原案のとおり、可決した。

審査の課程での主な質問・答弁は以下のとおり。

【質問】 損害賠償額の決定について、樹木の伐採の規模はどの程度であったのか、また本来の土地の所有者に費用負担を依頼するのか。

【答弁】 伐採の規模は大きな樹木を含む数十本と考えられる。また、本来の所有者に事情を説明した上で、時効等もあり支払いの義務はないが、費用負担を依頼する。

その他として、市道羽咋101号線の安全性及び、新型コロナウイルスによる児童生徒の不登校への影響についてなど、質問、答弁がされた。



令和4年 第4回定例会

6月議会 議決一覧

令和4年度羽咋市一般会計補正予算等の市長提出議案9件、追加提出された人事案件の議案1件と諮問2件を原案のとおり可決・同意・適任とした。

■全会一致で議決された議案

議 案 番 号	議 案 名	議決結果
市長提出議案第27号	令和4年度羽咋市一般会計補正予算(第2号)	可 決
市長提出議案第28号	羽咋市議会議員及び羽咋市長の選挙における選挙運動用自動車の使用の公営に関する条例の一部改正について	可 決
市長提出議案第29号	羽咋市議会議員及び羽咋市長の選挙における選挙運動用ポスターの作成の公営に関する条例の一部改正について	可 決
市長提出議案第30号	羽咋市議会議員及び羽咋市長の選挙における選挙運動用ビラの作成の公営に関する条例の一部改正について	可 決
市長提出議案第31号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	可 決
市長提出議案第32号	財産の取得について	可 決
市長提出議案第33号	損害賠償額の決定について	可 決
市長提出議案第34号	市道路線の認定について	可 決
市長提出議案第35号	財産の取得について	可 決
市長提出議案第36号	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	同 意
市長提出諮問第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	適 任
市長提出諮問第2号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	適 任

トピックス

政治家の寄附行為は法律で禁止されています。

政治家の時候のあいさつ状・中元や歳暮・祭りや会合・各種大会への寄附などは、公職選挙法で禁止されています。有権者が求めてもいけません。市民の皆さまのご理解とご協力をお願いします。

議会活動報告

- 4月19日(火) ・議会全員協議会
 (1) 投票区の見直しについて
 (2) スマートシティ推進に向けた事業について
 (3) 千里浜インターチェンジ周辺の開発について
 (4) 羽咋市国民保護計画の一部改正について
 (5) 羽咋市公共施設等総合管理計画の改訂について
- 4月21日(木) ・第97回北信越市議会議長会定期総会(正副議長出席) 金沢市
 会長提出の議案2件、各県市議会議長会提出議案18件を原案のとおり承認、可決した。
- 5月6日(金) ・議会改革特別委員会
 羽咋市議会におけるタブレット端末使用の取り決めについて
- 5月10日(火) ・議会全員協議会
 (1) 令和3年度羽咋市一般及び特別会計専決補正について
 (2) 新地方公会計制度による財務書類について
 (3) AI乗合交通実証実験の結果報告について
 (4) 眉丈台地自然緑地公園の利活用に関するサウンディング型市場調査結果について
- 5月17日(火) ・全国伝統工芸品振興市議会協議会定期総会(議長出席) 東京都
- 5月23日(月) ・令和4年第3回羽咋市議会臨時会
 令和4年度羽咋市一般会計補正予算(第1号)など審議
- 5月25日(水) ・全国市議会議長会第98回定期総会(議長出席) 東京都
 会長提出議案及び部会提出議案を原案のとおり可決、採択した。
- 5月26日(木) ・地元選出衆参国会议員への石川県市議会議長会要望活動(議長出席) 東京都

お知らせコーナー

「市民の声」を募集

市議会だより編集委員会では、市民の皆さまの声を募集しています。議会に対しての感想などがありましたら、下記までお気軽にお寄せください。
 〒925-8501 羽咋市旭町ア200 羽咋市議会事務局 ☎22-7160 FAX 22-7210
 Eメール gikai@city.hakui.lg.jp

傍聴してみませんか

市庁舎5階の議場入口で、住所、氏名、年齢を記入するだけで自由に傍聴できます。次の議会定

例会は9月上旬に開催予定です。一度、傍聴してみませんか。

●インターネットでも視聴できます

羽咋市議会では、本会議の審議状況を市のホームページで映像配信(生中継)しています。また、録画映像も配信しており、常任委員会についてもご覧いただけます。

●アクセス方法

「羽咋市公式ホームページ」を開き、トップページ中段の「羽咋市議会」をクリックし、「インターネット議会中継」の欄から視聴したい項目をクリックしてください。

編集後記

5月にはSSSTRに市内外から多くの方が千里浜を訪れ、これから夏に向かってイベントが続きます。十分に感染対策をしながら、市内が活性化するようにイベントが行われることを願います。

また、ロシアのウクライナ侵攻による物価高などが市民生活に影響しています。そこで、市民生活を支える施策が6月議会で議論されました。

市議会だより編集委員会では今後、QRコードを使用し議会の動画配信を行うなど、スマホ等でも手軽に皆さんの手元に市議会に関する情報が届くようにできないか検討しています。これまで以上に、市議会の情報発信に努めていきます。(本吉 典子)

市議会だより編集委員会

委員長	酒井 一人
副委員長	本吉 典子
委員	丸田 一幹
	松田 義人
	川口 雅登